

[illegible]

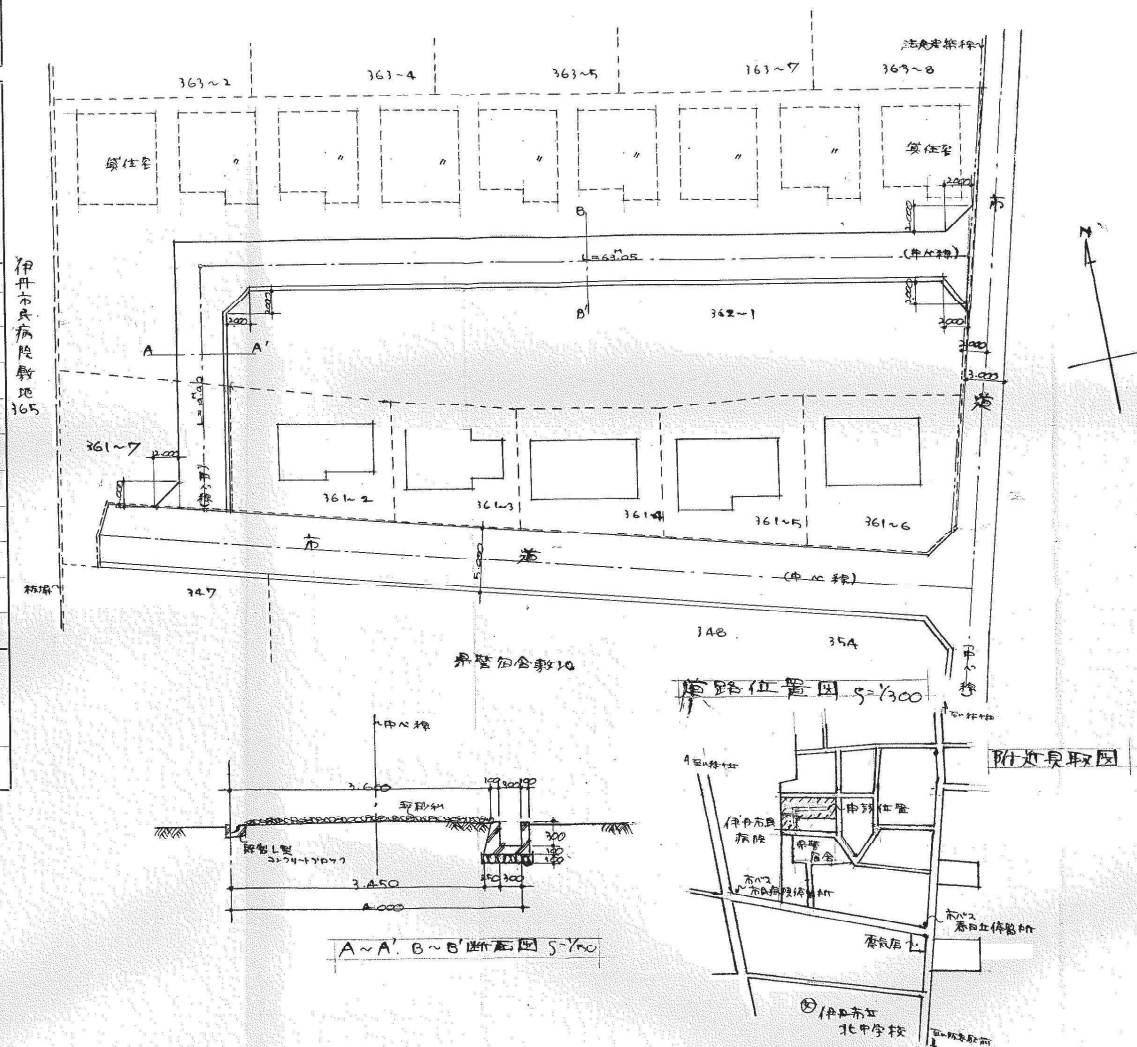
方 位 
 既存道路及び指定進路
 (年月日・番号記入) 
 市町村界 

直轄する政庁の
 位置(番地) 
 今後予定する進路 
 既存建築物
 (用途を記入) 

樹端の位置 ① 
 地 番 界 
 予定建築物
 (用途を記入) 

下水・排水溝 
 敷 地 界 

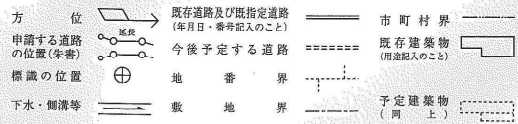
1. 承諾書の「権利別」欄は土地所有権、借地権又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利をそれぞれ記入してください。
2. 図面には地番号、権利関係及び氏名等を入力してください。
3. 道路位置圖、見取圖等の方位は一致させてください。
4. 河川及び港灣及びに埋没等は埋没事項圖を記入してください。
5. 道路幅員、組員等の数字はメートル法を使用し、小数点以下2位迄記入してください。



指定年月日・番号	19年 8月 8日 第19-8号
告示年月日・番号	19年 8月 8日 第116号

承 諾 書				
次の図面記載のとおり道路の位置の指定・指定の取消しを承諾します。				
年 月 日				
(申請者) 様				
道路の幅員・幅員別の道路の延長	幅員 4.0 m 延長 20.08 m 4.7 m 6.57 m	道路の面積	408.02 m ²	
工事着手予定年月日	年 月 日	工事完了予定年月日	年 月 日	
道路管理者の住所及び氏名				
道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名 ㊟
128, 129, 130-2, 130-7, 130-8, 130-9	宅地	所有権		
特記事項				
図面作成者の住所及び氏名				

凡 例



[注意]

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権、借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面に地名、地番、権利の種類及び氏名を記入すること。
- 付近見取図、道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 図面に字限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
- 延長は幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時)に提出すること。

